

AANC-ARTWORKS 3

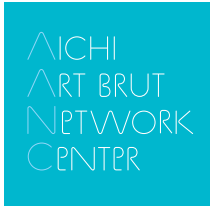
AANC-ARTWORKS

AANC-ARTWORKS

AANC-ARTWORKS 3

AANC-ARTWORKS 3

地域共生社会を進展するパブリックアート事業報告書
AANC-Artworks3



法人概要

2007年NPO法人楽笑設立。障がいのある方もそうでない方も自分の好きな地域で暮らし続けるまちづくりを行うことを理念に蒲郡市の障がいのある方の生活の質の向上と家族の介護負担軽減、地域への啓発に取り組む。2017年より障害者芸術文化活動普及支援事業、2018年より地域共生型子ども食堂、2021年社会福祉法人楽笑設立、2022年インクルーシブな子どもの居場所事業し、地域の方々と協働を行う中で、地域共生社会の実現に向けた取り組みを実践している。

社会福祉法人楽笑 経営理念

SHINKAを楽しめ。

SHINKAを笑え。

基本方針

一人ひとりの未来を想像し、次なる飛躍に向けて新しい価値を共創する。(新化)

仲間と共に経験し、仲間と共に学び続け大きく成長する。(進化)

様々なケースに対応できる、質の高い支援力を追求する。(深化)

誰もが共に生きる社会を普遍的なものにする。(真価)

心に感じる喜びと豊かさを共に分かち合う縁を構築する。(心価)

法人の事業

【社会福祉事業】

障害者総合支援法に基づく障害者福祉サービス事業

(生活介護事業・就労継続支援B型事業・短期入所事業・相談支援事業)

児童福祉法に基づく障害児通所支援事業

(放課後等デイサービス)

【公益事業】

障害者芸術文化活動推進事業

地域共生型子ども食堂事業

インクルーシブな子どもの居場所事業

「アート」という彼らの才能に秘められた可能性

「障害」という言葉に秘められたネガティブなワード。その先入観が彼らの素晴らしい才能や感性を伝わりにくくしてしまう。しかし、五感で感じる「アート」にはそれらを払拭させる可能性がある。

企業の方々に、「アート」を通じて障害のある方の魅力に気づいていただき、強みである発信力を活用することで、地域共生社会の推進及び障害のある方の社会参加につながるのではないかという思いで、今事業を企画・立案させていただきました。

この素晴らしい作品たちを集めたこの図録により、新たな愛好家が生まれ、新たな理解者が広がることを切に願っております。

今事業の趣旨に賛同し、多大なるご協力をいただいた企業の皆様、そしてアドバイザーの皆様にご感謝申し上げます。

社会福祉法人楽笑 理事長
Aichi Artbrut Network Center
センター長 小田 泰久

目次

- 02 金山エンタメアートフェス
- 16 三谷温泉アートプロジェクト〜ととの温泉美術館〜
- 22 Meetsアール・ブリュットtomoniアート展2nd



金山総合駅を中心に、「金山総合駅南口駅前広場」「金山南ビル」「アスナル金山」「日本特殊陶業市民会館」を音楽とアートで結ぶ『金山エンタメアートフェス』。様々なアートや音楽ライブ、さらに食のイベントなど、楽しいコンテンツが盛りだくさん！たくさんのおアートに触れて、心が躍る23日間。

1 障がいのある方が描くダイバーシティアートパナー「心彩るアート」

開催場所: 金山総合駅連絡通路橋

障がいのある方が描くアート作品をパナーにし、金山総合駅連絡通路橋をメインに金山南北エリアを華やかに彩りました。愛知県内で活動する福祉事業所を含む作家による作品を選定し、主催者側との作品使用に関する調整を行いました。

2 あいちアール・ブリュット作画展ギャラリー「知る考えるアート」

開催場所: 金山南ビル1F

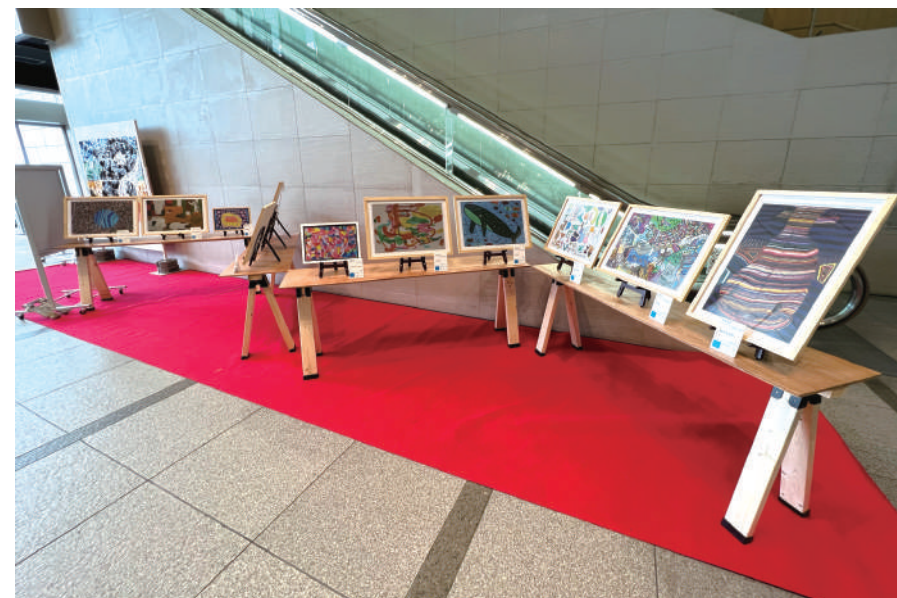
金山総合駅連絡通路橋に展示したダイバーシティアートパナーの原画を金山南ビル1Fにて障がいのある方が描いた作品を展示しました。金山総合駅への通路として利用客が多いこと、監視員の時間が限定されている事が懸念事項としてあがり、原画のレプリカ作品を展示しました。

会期: 9月10日(土)から10月2日(日)

会場: 金山総合駅南口駅前広場、金山南ビル、金山総合駅連絡通路橋、アスナル金山、日本特殊陶業市民会館

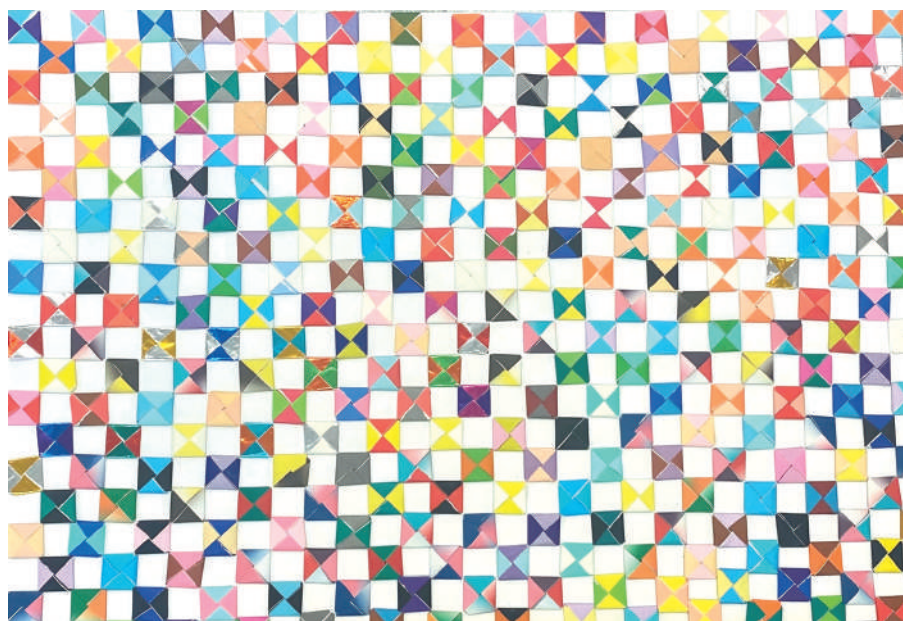
主催: (公財)名古屋まちづくり公社、金山橋連合商店街振興組合、金山商店街振興組合、名古屋市、日本特殊陶業市民会館

協力: Aichi Artbrut Network Center(社会福祉法人楽笑)、名古屋港水族館





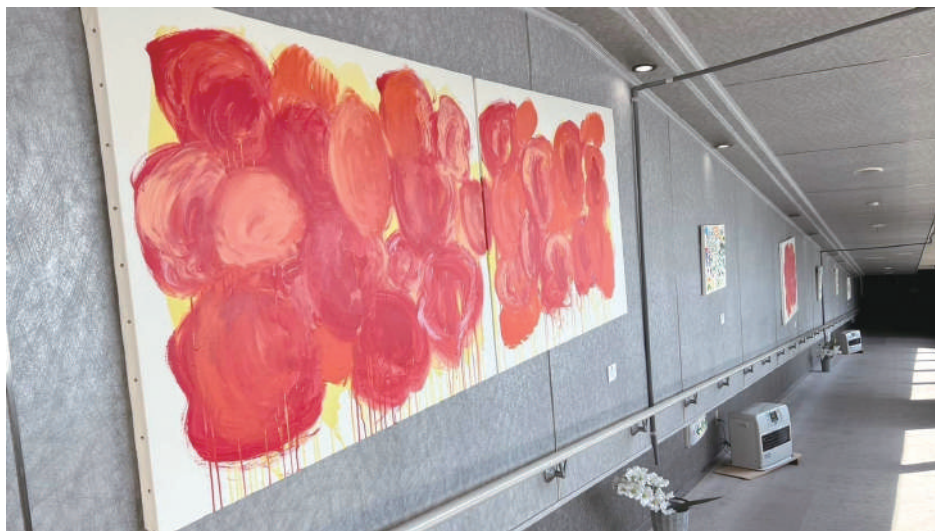












ととのう温泉美術館コンセプト

“時代から取り残されたような「非日常」の空間で、現代アートを鑑賞する。まるでサウナと水風呂の温冷交代浴のように、過去と現在・未来を行き来する体験を通して「ととのう」温泉美術館を開催したい!”

心身のリラックスを指す「ととのう」をキーワードに、「歴史ある古びた温泉街」「大型旅館」「郷愁を誘う客室」などの、時代から取り残された感のある「非日常の空間」を舞台に、現代アートを鑑賞する“ととのう温泉美術館”

昭和の趣を持つ歴史を重ねた旅館や温泉街は「非日常」であり、感性を刺激するアート鑑賞もまた「非日常」です。過去の存在である昭和の空間と、今の時代を表す現代アートの空間を繰り返し行き来する、まったく異なった環境を行き来することで、鑑賞者が「ととのう」芸術祭です。

観光イベントに障害のある方が作家として参画することで、幅広い方々にアール・ブリュット作品に触れていただくきっかけにすることを目的に、Marieryoの作品を19点出展。

会期：令和5年1月21日(土)から2月19日(日)

11:00 - 17:00(最終受付16:30)

休館日：火・水・木

会場：ホテル明山荘・ホテル三河海陽閣・平野屋・三谷温泉ひがきホテル・松風園

主催：三谷温泉アートプロジェクト実行委員会

後援：愛知県・蒲州市

協力：愛知県飲食生活衛生同業組合・KAB Library and Residency・蒲州市観光協会

蒲州市シティセールス推進協議会・蒲州市文化協会・蒲郡商工会議所・KENJI TAKI GALLERY・社会福祉法人楽笑、

原田真千子・べちゃくちゃんいと名古屋・森田了・山勝染工株式会社









OKB現金封筒広告サービスを活用した取り組みとは

現金封筒の紙面をキャンパスに見立て“障がい者アート展”を開催します。具体的には、OKBが通常自社の広告スペースとして活用している封筒表面に障がいのある作家の作品を掲載するとともに、封筒裏面の企業広告主からその作品使用料を收受し、全額を作家に支払います。これにより、障がいのある作家の自己肯定感(作品発信・経済的対価)を高め、同時にサポートしたいと求める広告主(地域企業など)の社会貢献ニーズとをマッチングします。

会期：令和5年1月23日(月)から3月10日(金)
 会場：楽笑モール(じばカフェ・〇〇すぎるパン屋)
 主催：社会福祉法人楽笑(Aichi Artbrut Network Center)
 後援：蒲郡市
 協力：OKB大垣共立銀行

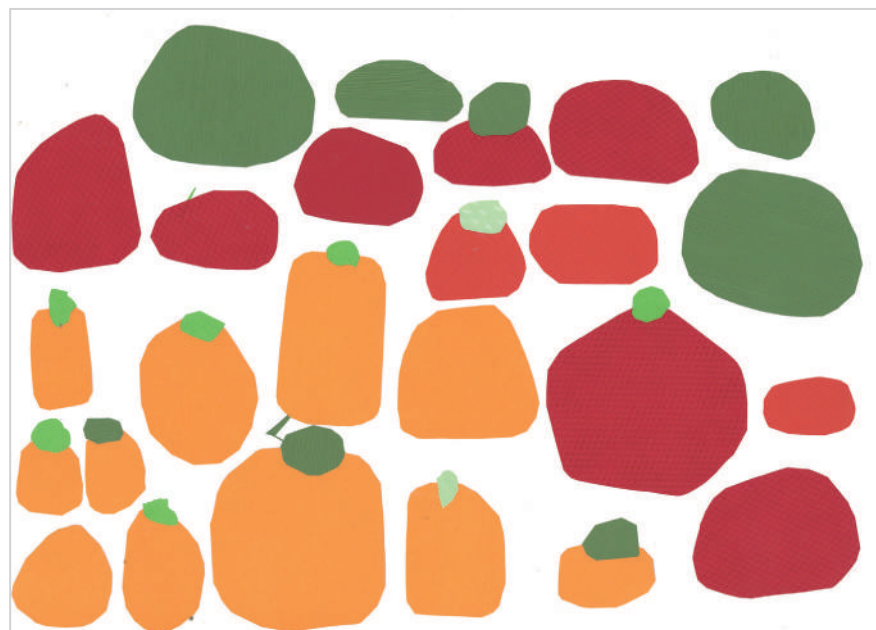


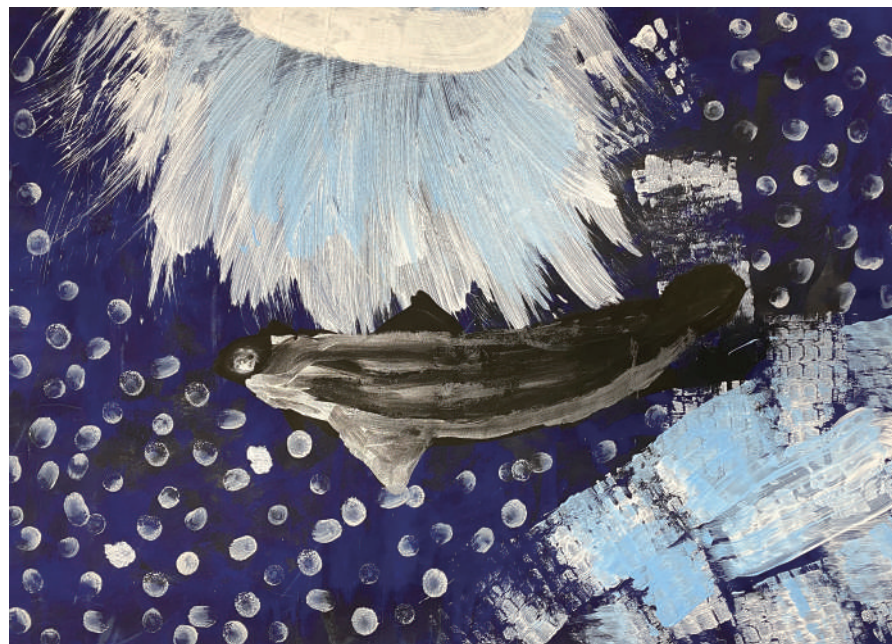




















Meetsアール・ブリュット tomoniアート展 2nd

OKB大垣共立銀行「現金封筒広告サービス」にエントリーしている、愛知県で活動する障がいのある方の作品展

1月23日(月) 3月10日(金)

開場 9:00-16:00 入場無料 (入場は15:30迄) 土・日曜日は休館します

場所 ▶ 楽笑モール
〇〇すぎるパン屋・じばカフェ
愛知県蒲郡市三谷町須田10番地68

アール・ブリュット作品を飾ってみませんか?

Art-Brut illuminate a corner

愛知県内の障害のある方が制作した、アール・ブリュット作品をみなさんのお手元に期間限定レンタルします。

『アール・ブリュット』とは、1928年にフランスの精神科医ジャン・ドゥソルによって提唱された、精神科病棟に閉じ込められた患者の自発的な創作活動を指す。アール・ブリュットは、精神科病棟に閉じ込められた患者の自発的な創作活動を指す。アール・ブリュットは、精神科病棟に閉じ込められた患者の自発的な創作活動を指す。

社会福祉法人楽笑 | 助成団体: JKA Social Action | 助成団体: Auto Race

制作・発行

社会福祉法人楽笑

Aichi Artbrut Network Center

〒443-0021

愛知県蒲郡市三谷町須田10番地68

TEL:0533-66-6228 FAX:0533-66-6229

発行責任者

小田泰久(社会福祉法人楽笑 理事長)

構成・編集

佐宗めぐみ・仲川舞

デザイン

岩門雄太郎(株式会社R.D.C.)

この図録は、公益財団法人JKA、オートレースの補助事業として作成されました。

